

Pioneer sound.vision.soul

FMモジュレーター

CD-V9FM

取扱説明書

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しく下さい。

本製品はJEITAコードカラーに対応しています。

本機の特長

本機は、FMモジュレーターです。

本機を使用すると、RCA音声出力を備えたパイオニア製品（AVX-P9DVやXDV-P9IIなど）の音声をFM付カーステレオ（純正オーディオシステムなど）で聞くことができます。

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 2004

< KNKZF > < 04E00000 > < CZR5023-A >

carrozeria

必ずお読みください

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

 **注意** この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 **注意** このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

 **禁止** このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

 **必ず行う** このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

警告

[使用方法]

運転中に操作をしない



禁止

画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

[異常時の処置]

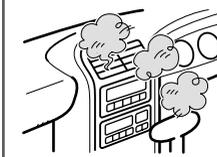
故障のまま使用しない



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



禁止

万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



必ず行う

ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

取り付けかた

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

マジックテープを貼り付ける前に

マジックテープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

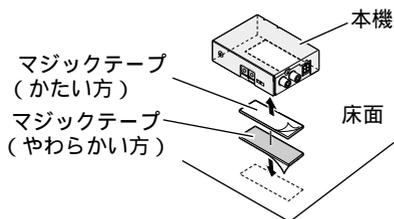
取り付け上のご注意

次のような場所には絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。
* ダッシュボードやリアトレイの上のように、直射日光の当たる場所。
* ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。
フロントシートの下に取り付けるときは、シートのスライドに支障がないように取り付けてください。

本機取り付け方

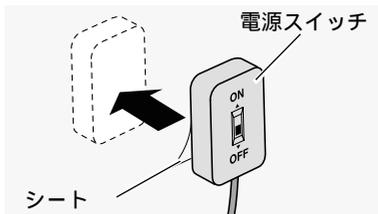
付属のマジックテープ（かたい方）を本機の底面に、マジックテープ（やわらかい方）を取り付け場所に貼り付けます



マジックテープ（かたい方）がカーペットにくっつく場合は、カーペットに直接取り付けることもできます。この場合、マジックテープ（やわらかい方）は使用しません。

電源スイッチの取り付け方

電源スイッチの裏の粘着シールのシートをはがして取り付け場所に貼り付けます。

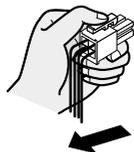


接続前に知ってほしいこと

コネクターの着脱のしかた

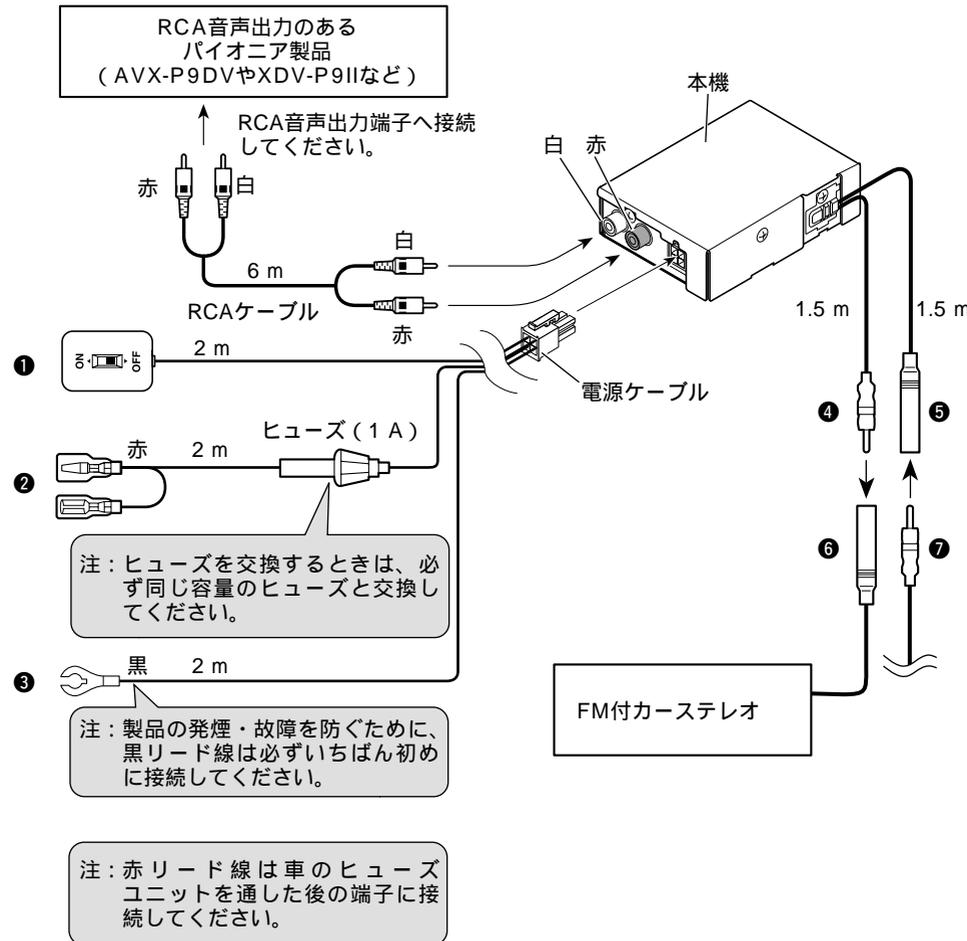
コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持ってロックを押しながら引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



接続のしかた

詳しくはご購入の販売店にお問い合わせください



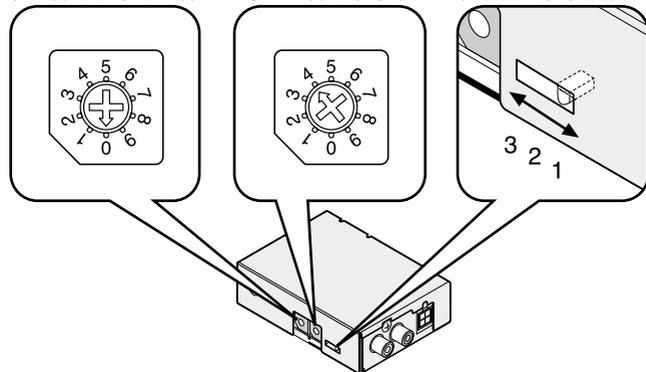
- ① 電源スイッチ
本機の電源をON / OFFします。本機を使用しないときは、電源スイッチをOFFにしてください。
- ② アクセサリ電源
車のエンジンスイッチをACCの位置にしたときに電源が供給される電源回路に接続してください。
- ③ アース
車のボディの金属部に確実に接続してください。
- ④ アンテナ出力
- ⑤ アンテナ入力
- ⑥ カーラジオのアンテナジャック
- ⑦ カーアンテナプラグ

調節のしかた

レベルコントロール、チャンネルセクター、プリエンファシスセクターについて

本機の側面には、レベルコントロール、チャンネルセクター、プリエンファシスセクターがあります。

レベルコントロール チャンネルセクター プリエンファシスセクター



レベルコントロールの調節

通常は、図の0の位置で使います。カーステレオのFM放送に対して音量が小さいと感じたときは、ドライバーなどで右側へ回します。また音量が大きいつきや歪を感じたときは左側へ回します。

チャンネルセクターの調節

カーステレオに受信させるFMバンドの周波数を切り換えることができます。通常は、図の1の位置(88.1 MHz)に合わせて使います。チャンネルセクターで設定した周波数に強い電波の放送局がある場合は、混信が起こる場合があります。このようなときは、他の周波数に切り換えます。本機の発信周波数は、88.1/88.3/88.5/88.7/88.9/89.1/89.3/89.5/89.7/89.9MHzの10種類に切り換えることができます。切り換えた発信周波数付近でFM放送を聞いているときに、ノイズが気になる場合は、本機の発信周波数を切り換えてみてください。ノイズが低減される場合があります。

プリエンファシスセクターの調節

通常は、図の1の位置で使います。高音がもの足りないときは、ペンなどでプリエンファシスセクターの位置を2や3へ切り換えてください。高音を増幅することができます。高音を増幅する効果は、2より3の方が大きくなります。また、高音が強いと感じたときは、プリエンファシスセクターの位置を2や1に切り換えてください。高音を抑えることができます。高音を抑える効果は、2より1の方が大きくなります。

音声を聞くには

1 本機の発信周波数を切り換えます

ご購入時の本機の発信周波数は、FM88.1 MHzに設定されています。発信周波数を切り換えたい場合は、チャンネルセクターで発信周波数を切り換えてください。

2 本機のスイッチをONにします

本機を使用しない場合は、本機のスイッチをOFFにしてください。また、FM付カーステレオのラジオを聞かるときは、本機のスイッチをOFFにしてください。

3 FM付カーステレオの電源を入れます

FM付カーステレオの取扱説明書をご覧ください。

4 FM付カーステレオの周波数を合わせます

FM付カーステレオの取扱説明書をご覧ください。受信周波数をFM88.1 MHzに合わせます。本機のチャンネルセクターで発信周波数を切り換えた場合は、FM付カーステレオの受信周波数も発信周波数に合わせてください。

メモ

FM付カーステレオの電源をOFFにしても本機の電源はOFFになりません。この状態のまま長時間放置しておくと車のバッテリーがあがる恐れがあります。ご使用にならないときは、本機の電源スイッチをOFFにしてください。本機を使用したときに、他のFM放送と混信する場合は、本機のチャンネルセクターで発信周波数を切り換えてください。本機は日本国内専用です。外国ではご使用になれません。

仕様

共通部

使用電源：DC14.4 V
(10.8~15.1 V使用可能)
アース方式：マイナスアース方式
最大消費電流：200 mA
外形寸法：89(W)×25(H)×64(D) mm
質量：220 g (ケーブル含む)
FMモジュレーター
使用周波数：88.1 MHz ~ 89.9 MHz
(0.2 MHz STEP)

付属品

FMモジュレーターユニット：1
電源コード(2 m)：1
RCAケーブル(6 m)：1
マジックテープ：1式
取扱説明書：1
保証書：1
ご相談窓口・
修理窓口のご案内：1

メモ

上記の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が一部異なる場合があります。